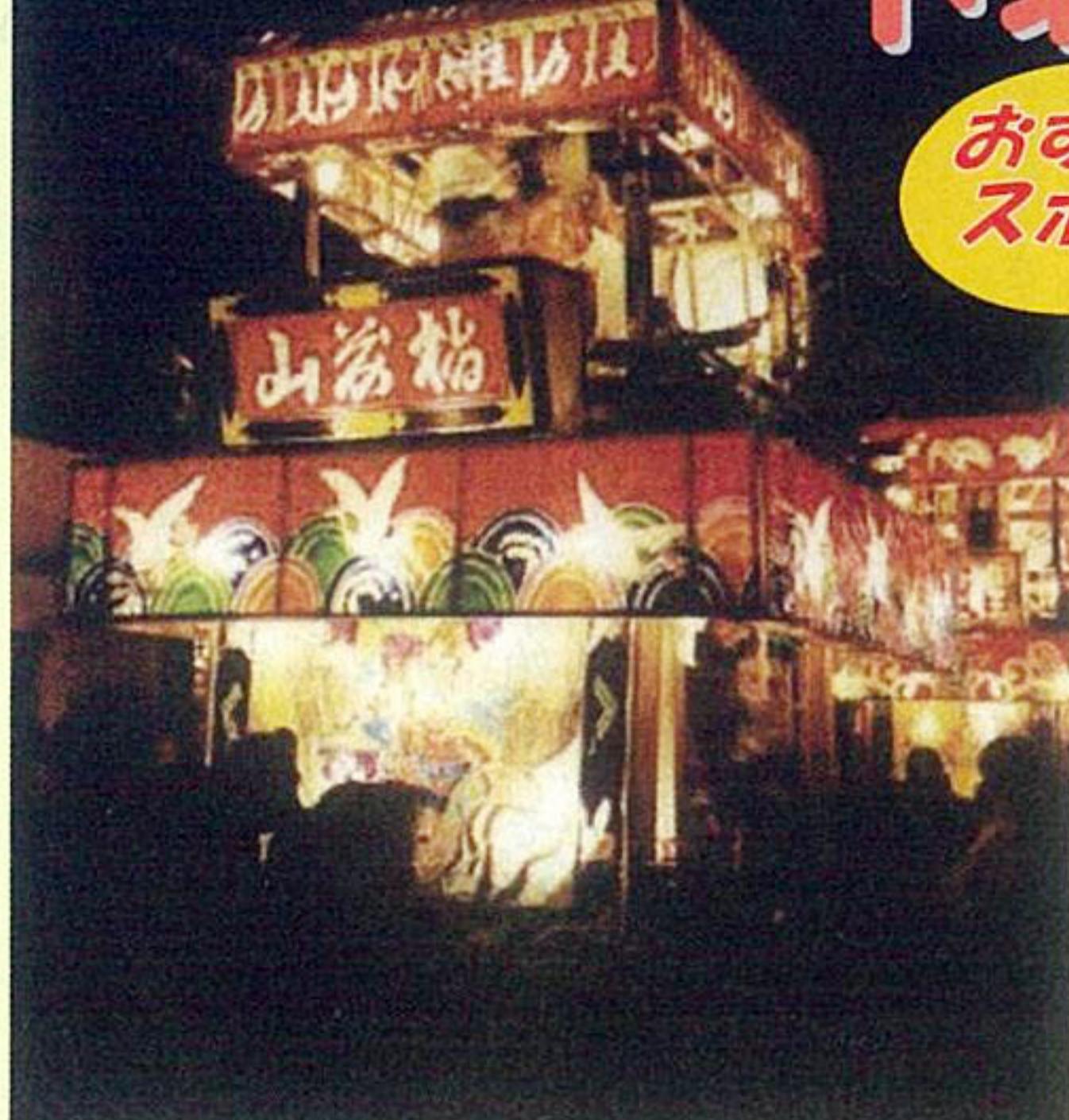


380年の歴史と伝統をもつ地域のまつり 下北最大の祭り、田名部まつり



おすすめの
スポット!



*おしまこ流し踊りがまつりにはなを添えます

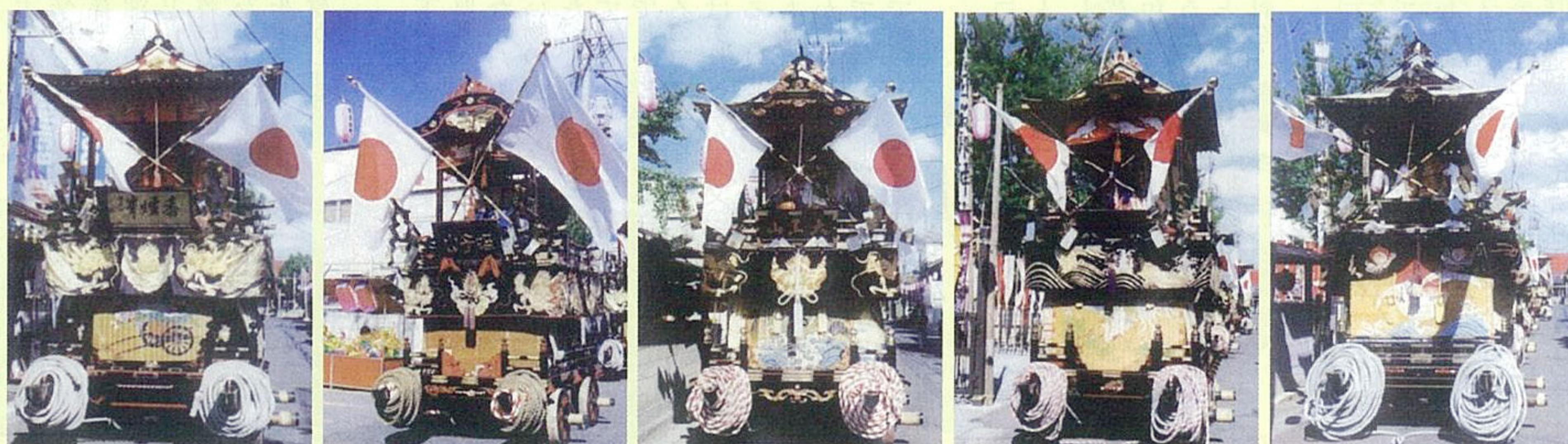
文・浅尾美代江さん（むつ市／二田小こ～ぶ委員会）

下北最大の祭り「田名部まつり」は、歴史ある田名部神社の例大祭の通称です。約三百八十年の歴史と伝統を誇り、毎年八月十八日から二十日の三日間行われます。祭りは、大きく分けて「静」と「動」の二面性を持ちます。

「動」の運行は「静」。山車の動き、囃子もそれを曳く人々も粧装（そづごん）で、威風堂々とした趣を持ち、行列もまた「神事」として風格と威儀をもち、山車には装飾幕がつけられています。夜の運行は「動」。夕方から夜にかけ、山車にこの地方で額という絵灯籠の様な物を使い、囃子のテンポも速くなります。山車は田名部の五つの町内（藩政時代の町割）が保管管理していく、この町内にはそれぞれ若者組があります。運行に携わる組には、それぞれ固有の組名があり、男子によって組織されています。

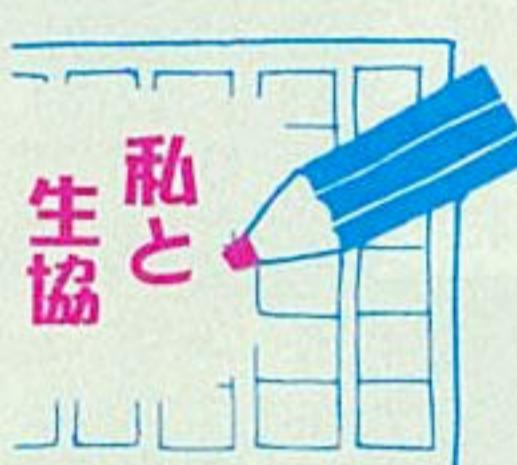
先山 稲荷山
一番山 猿猴山
二番山 蝙子山
三番山 大黒山
四番山 香爐峯
後山 先山
稻荷山
豪川組
明盛組
共進組
義勇組
新盛組
五車 別れ

鏡割りをし、神社代表や各組頭らが柄杓で乾杯し、祭りの無事と来年の再会を期し、その後、大勢の見物人にも柄杓で振舞われます。期間中、伝統的なおしあまつりに華を添えます。



* 山車は右から、先山、二番山、三番山、四番山、後山。上の写真は夜の運行(写真は先山)。掲載は提供写真です。

便利で
助かってます!



山口幾名子さん
五所川原地域「環境委員会」
(五所川原市)

生協を利用し始めたきっかけは、「生協でしか買えない商品があるから」と声をかけられたことでした。

普段の買い物は自転車なので、冬期は重い物などを買いだめしていましたが、生協を始めてからは、必要な物を必要なだけ買うことが出来るようになりました。ひざをケガした時も助かりました。

全国の名産品を購入する

これが利用し始めたきっかけは、「生協でしか買えない商品があるから」と声をかけられたことでした。

普段の買い物は自転車なので、冬期は重い物などを買いだめしていましたが、生協を始めてからは、必要な物を必要なだけ買うことが出来るようになりました。ひざをケガした時も助かりました。

これが利用し始めたきっかけは、「生協でしか買えない商品があるから」と声をかけられたことでした。

普段の買い物は自転車なので、冬期は重い物などを買いだめしていましたが、生協を始めてからは、必要な物を必要なだけ買うことが出来るようになりました。ひざをケガした時も助かりました。

これが利用し始めたきっかけは、「生協でしか買えない商品があるから」と声をかけられたことでした。

普段の買い物は自転車なので、冬期は重い物などを買いだめしていましたが、生協を始めてからは、必要な物を必要なだけ買うことが出来るようになりました。ひざをケガした時も助かりました。

これが利用し始めたきっかけは、「生協でしか買えない商品があるから」と声をかけられたことでした。

普段の買い物は自転車なので、冬期は重い物などを買いだめしていましたが、生協を始めてからは、必要な物を必要なだけ買うことが出来るようになりました。ひざをケガした時も助かりました。

これが利用し始めたきっかけは、「生協でしか買えない商品があるから」と声をかけられたことでした。

普段の買い物は自転車なので、冬期は重い物などを買いだめしていましたが、生協を始めてからは、必要な物を必要なだけ買うことが出来るようになりました。ひざをケガした時も助かりました。

これが利用し始めたきっかけは、「生協でしか買えない商品があるから」と声をかけられたことでした。

普段の買い物は自転車なので、冬期は重い物などを買いだめしていましたが、生協を始めてからは、必要な物を必要なだけ買うことが出来るようになりました。ひざをケガした時も助かりました。

